



# 7月から配付へ

## ダウン症児の子育て手帳「+Happy しあわせのたね」

岐阜市議会6月議会での松原のりかず質問で、ダウン症の赤ちゃんの保護者向け子育て手帳「+Happy しあわせのたね」の岐阜市での希望者への無料配布が本年7月から開始すると市長答弁を頂きました。

エール岐阜への相談者、健康部保健師の乳幼児家庭訪問の機会、障がい福祉課等で相談支援時に紹介配付されるとの事です。

「少しでも、保護者の悩みが解消され、前向きな気持ちで子育てが出来るよう、保護者に寄添った、共生ときめ細かな相談支援に努めてまいります。」(柴橋市長答弁)でした。



## セクハラ対策 救済窓口の周知徹底を文書で

ILO（国際労働機関）総会がハラスメント全面禁止条約を21日に採択しました。労働者やボランティアも保護する基準となる。時代はそのような流れです。

6月14日に記者会見された市民部でのセクハラ問題に関連して、松原のりかず質問がされ、研修内容・体制の改善のほか、救済窓口の文書での明示、さらに人事課発行「ハラスメントの防止に向けて」の「岐阜市ハラスメント防止委員会」の開催について答弁がありました。具体には採用時に救済窓口が委託社員（被害者）に明示されていなかった事実が、事件の発生・長期化をもたらした一因と思われ、文書での明示が答弁。また、加害者複数の出現、被害者に退職を決意させる等、問題大、情報の不共有？ 疑惑等あり防止委員会開催への協議開始の答弁もされました。

## 「脱原発意見書」を総務委員会へ提出 無所属クラブ

無所属クラブは、市議会総務委員会（6月21日）へ「脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会実現を求める意見書」を提出いたしました。新潟県村上市を中心とする震度6強の地震がおき、原発情報も多くもたらされました。福島原発事故を思い出された市民も多くおみえと考えます。「脱原発」を訴えます。

岐阜市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

## **無所属クラブ 「豚コレラ対策意見書」を提出**

21日、無所属クラブは市議会経済環境委員会に「豚コレラ対策の強化を求める意見書」を提出しました。終息のめどの立たない豚コレラへの対策強化、疲弊する養豚業等への支援をもとめて提出しました。

意見は6点。① 発生原因・感染経路の早期解明。② 飼育豚への緊急ワクチン接種実施。③ 発生農家に支払われる手当金等への免税措置。④ 食肉処理業者・流通業者への補償、支援制度創設。⑤ 市町村が豚コレラ対応に要した費用への支援拡充。⑥ 近隣国で発生している家畜伝染病の侵入防止のための検疫体制強化。を国に求める内容です。各会派の賛成をお願い出来、委員会発議となるよう願っております。

## **豚コレラ 県内発生15例17施設 豚殺処分5万頭以上**

松原のりかず質問では、豚へのワクチン投与を求めて、国への働きかけ強化を市長に求めました。すでに、県内市長会では「豚へのワクチン投与」を決議しており、岐阜市長として情報を継続的に全国発信すべきと質問。

## **2019年 岐阜市議選の供託物没収点は 331.650 票**

公職選挙法第93条に規定する得票数で今回の岐阜市議会選挙で331.650票を下回ると、供託金を没収され、ポスター、ガソリン代等での公費負担もされません。しかし、選挙はがきの公費負担だけは返還を要求されないとのことです。選挙はがき郵送料については、それほど公費負担への配慮がされています。

「対立候補の選挙事務所へ自分の選挙はがきを郵送した候補者」に、その「郵送料金の返還要求」出来ないとされる答弁が、今議会で選挙管理委員長からされました。法の想定しない行為と思われますが、市民はその税金の使い方に納得できるでしょうか？ そのような候補者の「税金の使い方」「公費負担」を市民は許すでしょうか？



松原のりかず  
☎058-253-2500